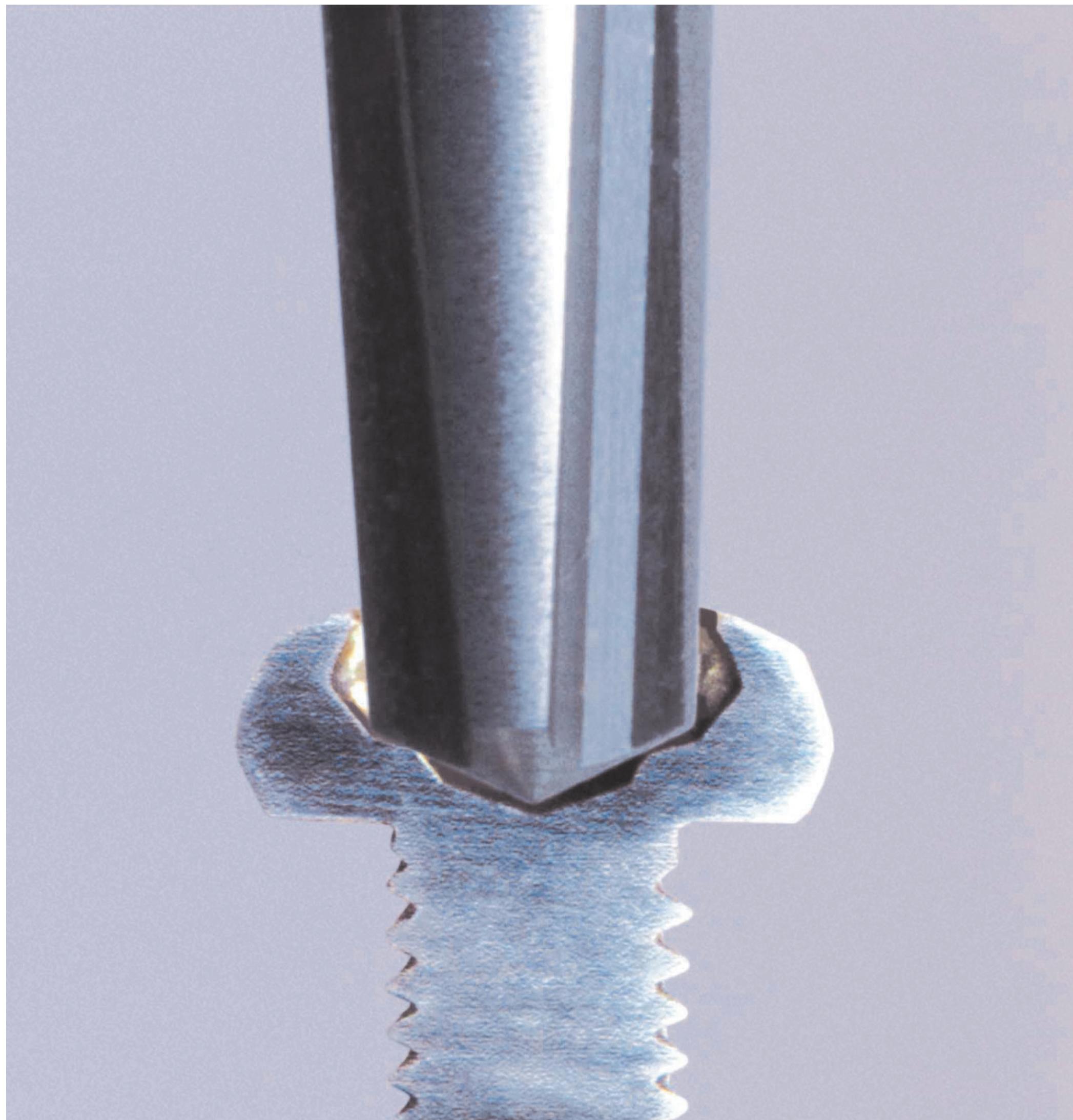


進化する  
にっぽんぶらん  
**日本力**

**日本力賞**

## トップラネジ ハイオス

第一回モノづくり部品大賞



ハイオスの「トップラネジ」は、ネジの世界に新風を起こす画期的なネジ。従来十字ネジとの工具互換性を保ちながら、十字溝の一部を設計変更し、ドライバービットの浮き上がり現象を防止。また、ネジ頭部の溝が崩れることもなく安定したネジ締めが出来るのが特徴である。

現在使用されている十字溝形状は、先細りになり、負荷を加えたときドライバーとの接触面積が小さいため、工具（ビット）が外れ易すかったが、「トップラネジ」は、先細りの形状をほぼストレートにすることで、従来より嵌合面積を約2倍にして十字ネジ特有の工具の浮き上がり現象を防止した。

さらに、溝の幅を十字羽根先端に行くほど太くして工具に思わぬ自由度を与えた。また、十字溝の中間に「ポケット」と呼ばれる空間を設け、ネジ締め時に発生する金属片や、リサイクル時のゴミの逃げ場所とし工具の不完全な嵌合を防止した。

経験不足で不慣れな作業者でも工具とネジの安定した嵌合により均一のネジ締め作業が出来る。工具は、十字羽根の先端ほどとなる構造から強度が増し、作業者による工具交換の時期や本数管理時間での標準化が進みネジ締め環境は大きく変わる。

従って、多種少量生産への対応や自動化対応も大きく改善される。